

2025年度 シラバス(授業内容)

昼間部 1 年 テーマパーク科 テーマパークコース

1.シラバスとは

シラバスは、授業の内容を予め受講者に知らせるもので、到達目標・使用教材・単位数等が記載されています。
当校の教育理念は「ホスピタリティマインド豊かな社会人の育成」です。ホスピタリティとはお客様をおもてなしすること、心配り・気配り・思いやりを意味します。相手の立場に立って考え、行動できる人間を育成することを念頭にカリキュラム編成をしています。同時に卒業後、即戦力として活躍できるよう専門分野においても基礎・応用からの実践教育を取り入れたカリキュラムとなっています。

2.科目編成(カリキュラム)の概要

科目編成は、共通科目と専門科目です。

全科目が必修科目となり、卒業にはすべての単位取得が必要です。

(1) 共通科目: 人間力を高めること、職業人として必要なビジネス教養を身に付ける科目構成です。

(2) 専門科目: 各科各コースの専門分野に即した科目構成です。



学校法人 中村学園

国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校

2025 年度昼間部 1 年 テーマパーク科 テーマパークコース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	4	3	2	3	12
	専門科目	12	17	13	14	56
合 計		16	20	15	17	68

各期全単位を取得すること。

履修科目・単位一覧(パークスタッフ専攻)

実務経験のある教員による科目

2025年度入学生 テーマパーク科 テーマパークコース パークスタッフ専攻 履修科目・単位一覧(前期13週・後期13週)																	
	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期				
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	
共通科目	キャリアデザインⅠ	演	1	26	キャリアデザインⅡ	演	1	26					ビジネスコミュニケーションⅡ	演	1	26	
	ビジネスコミュニケーションⅠ	演	1	26									デジタルスキルⅣ	演	1	26	
	デジタルスキルⅠ	演	1	26	デジタルスキルⅡ	演	1	26	デジタルスキルⅢ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅣ	演	1	26	
	Let's Speak EnglishⅠ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅡ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅢ	演	1	26					
	小計		4	104	小計		3	78	小計		2	52	小計		3	78	
必修科目 専門科目	パークオペレーションⅠ	演	1	26	パークオペレーションⅡ	演	1	26	パークオペレーションⅢ	演	2	52	パークオペレーションⅣ	演	2	52	
	テーマパーク研究Ⅰ	演	1	26	テーマパーク研究Ⅱ	演	1	26	テーマパーク研究Ⅲ	演	1	26	テーマパーク研究Ⅳ	演	1	26	
	テーマパーク接客手話Ⅰ	演	1	26	テーマパーク接客手話Ⅱ	演	1	26	テーマパーク接客手話Ⅲ	演	1	26	テーマパーク接客手話Ⅳ	演	1	26	
	ダンス演習Ⅰ	演	1	26	ダンス演習Ⅱ	演	1	26	ダンス演習Ⅲ	演	1	26	ダンス演習Ⅳ	演	1	26	
	SNSマーケティングⅠ	講	1	26	SNSマーケティングⅡ	講	1	26	SNSマーケティングⅢ	講	1	26	SNSマーケティングⅣ	講	1	26	
	テーマパーク接客英語	演	1	26	Theme Park EnglishⅠ	演	1	26	Theme Park EnglishⅡ	演	1	26	Theme Park EnglishⅢ	演	1	26	
	エンターテインメント実務Ⅰ	演	1	26	エンターテインメント実務Ⅱ	演	1	26	エンターテインメントメイクⅠ	演	1	26	エンターテインメントメイクⅡ	演	1	26	
	パルレーンアートⅠ	演	1	26	パルレーンアートⅡ	演	1	26	イベントプロモーションⅠ	演	2	52	イベントプロモーションⅡ	演	2	52	
	ゲストサービスⅠ	演	1	26	ゲストサービスⅡ	演	1	26	イベント演出Ⅰ	演	1	26	イベント演出Ⅱ	演	1	26	
	サービス接遇	講	1	26	ホスピタリティ	演	1	26	電話対応ベシック	演	1	26	海外観光事情	講	1	26	
	身だしなみ講座	演	1	26	カラーコーディネート	演	1	26	韓国語/中国語Ⅰ	講	1	26	韓国語/中国語Ⅱ	講	1	26	
	観光業界ガイド	講	1	26	フードオペレーションⅠ	演	1	26					フードオペレーションⅡ	演	1	26	
					企業実習	実	5	130									
	小計		12	312	小計		17	442	小計		13	338	小計		14	364	
	1年前期 合計		16	416	1年後期 合計		20	520	2年前期 合計		15	390	2年後期 合計		17	442	
計	1年 合計				2年 合計				2年 合計				2年 合計				
					36 936								32 832				
																68	1768
行事・研修	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期				
	オリエンテーション スポーツ大会				就職ガイダンス 選考対策セミナーⅠ・Ⅱ 中村学園祭				オリエンテーション スポーツ大会				中村学園祭				

履修科目・単位一覧(ダンス専攻)

実務経験のある教員による科目

2025年度入学生 テーマパーク科 テーマパークコース ダンス専攻 履修科目・単位一覧(前期13週・後期13週)																	
		1年前期				1年後期				2年前期				2年後期			
		科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数
共通科目		キャリアデザインⅠ	演	1	26	キャリアデザインⅡ	演	1	26					ビジネスコミュニケーションⅡ	演	1	26
		ビジネスコミュニケーションⅠ	演	1	26									デジタルスキルⅣ	演	1	26
		デジタルスキルⅠ	演	1	26	デジタルスキルⅡ	演	1	26	デジタルスキルⅢ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅣ	演	1	26
		Let's Speak EnglishⅠ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅡ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅢ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅣ	演	1	26
		小計		4	104	小計		3	78	小計		2	52	小計		3	78
必修科目 専門科目		パークオペレーションⅠ	演	1	26	パークオペレーションⅡ	演	1	26	パークオペレーションⅢ	演	2	52	パークオペレーションⅣ	演	2	52
		テーマパーク研究Ⅰ	演	1	26	テーマパーク研究Ⅱ	演	1	26	テーマパーク研究Ⅲ	演	1	26	テーマパーク研究Ⅳ	演	1	26
		テーマパーク接客手話Ⅰ	演	1	26	テーマパーク接客手話Ⅱ	演	1	26	テーマパーク接客手話Ⅲ	演	1	26	テーマパーク接客手話Ⅳ	演	1	26
		ダンス演習Ⅰ	演	1	26	ダンス演習Ⅱ	演	1	26	ダンス演習Ⅲ	演	1	26	ダンス演習Ⅳ	演	1	26
		SNSマーケティングⅠ	講	1	26	ダンススキルⅠ	演	2	52	ダンススキルⅡ	演	2	52	ダンススキルⅢ	演	2	52
		テーマパーク接客英語	演	1	26	Theme Park EnglishⅠ	演	1	26	Theme Park EnglishⅡ	演	1	26	Theme Park EnglishⅢ	演	1	26
		エンターテイメント実務Ⅰ	演	1	26	エンターテイメント実務Ⅱ	演	1	26	エンターテイメントメイクⅠ	演	1	26	エンターテイメントメイクⅡ	演	1	26
		パルーンアートⅠ	演	1	26	パルーンアートⅡ	演	1	26	イベントプロモーションⅠ	演	2	52	イベントプロモーションⅡ	演	2	52
		ゲストサービスⅠ	演	1	26	ゲストサービスⅡ	演	1	26	韓国語/中国語Ⅰ	講	1	26	韓国語/中国語Ⅱ	講	1	26
		サービス接遇	講	1	26	ホスピタリティ	演	1	26	電話応対ベーシック	演	1	26	海外観光事情	講	1	26
		身だしなみ講座	演	1	26	フードオペレーションⅠ	演	1	26					フードオペレーションⅡ	演	1	26
		観光業界ガイド	講	1	26												
						企業実習	実	5	130								

共通科目

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	キャリアデザインⅠ・Ⅱ			科目区分	共通科目
対象	昼間部・夜間部全コース			授業形式	演習
実施期	1 年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：26 時間 後期：26 時間
担当	講師名：就職室				
	実務経験：有・無	実務経験内容：			
授業概要	専門学校への入学は、就職を前提とした各人の進路を見出すことが大きな意義です。就職をする上で最も重要なことは自分を知ることです。当授業では、職業人としての心構えを身に付け、自己分析・企業研究を行い、内定へ向けたサポートを行います。				
到達目標	1、社会人へのステップに繋がる職業人としての基礎知識とマインドを身につける。 2、学生生活や人間関係、将来の仕事などで役に立つ自分の強みについて知る。 3、就職活動の基本的な考え方を理解し、実践に備える。 4、内定を勝ち取るための準備を進め、就職活動を通じて社会で通用する人材を目指す。				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書教材	専門学校生のための就職内定基本テキスト（日本能率協会マネジメントセンター）				
授業計画	1 キャリアデザインとは 「仕事」とは？ 人はなぜ働くのか		1 就職活動スケジュール 求人票の見かた(雇用形態・社会保険・年金制度など)		
	2 キャリアデザインについて① 進路を考えよう（キャリア形成）・専門学生の強みを知る		2 身だしなみについて(就職活動本番の身だしなみ・マナーについて)		
	3 キャリアデザインについて② 企業で求められる人材とは？専門学生の就職活動の流れ		3 履歴書・ES の書き方演習		
	4 自己分析① 就職活動は自己分析から始まる ライフラインチャートを作ろう		4 就職活動における学内ルールについて (求人種別・キャリアサポートセンター利用方法について)		
	5 自己分析② 「これまでに何をしてきたか」「今、何をしているか」「これから何をしたいか」を考える		5 自己PR作り方		
	6 自己分析③ 「努力したこと」「自分の性格」を考える		6 会社について知る 企業講演会①		
	7 性格診断 MBTI からみた自身の傾向と向き合う 結果をもとに「長所・短所」を考える		7 志望動機の作り方		
	8 企業研究① 企業研究の進め方 業種・職種を調べる		8 会社について知る 企業講演会②		
	9 企業研究② 先輩の就職先について調べる		9 面接について①(グループディスカッション・面接対策)		
	10 企業研究③ 各企業の特徴について調べる		10 会社について知る 企業講演会③		
	11 企業研究④ 企業の最新動向を把握する		11 面接演習①（本番を想定した面接練習）		
	12 就職活動サイトの登録(マイナビ) 期末試験対策		12 面接演習②（本番を想定した面接練習）		
	13 期末試験返却・解説 前期の振り返り		13 期末試験返却・解説 後期の振り返り		
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 65%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	ビジネスコミュニケーション I			科目区分	共通科目
対象	全学科 全コース 1 年生			授業形式	演習
実施期	1 年 前期	単位数	前期 ： 1 単位	時間数	前期 ： 26 時間
担当	講師名：井部・須田（礼）・橋本（幸）				
	実務経験： 有 ・ 無	実務経験内容：			
授業概要	観光ビジネス業界にふさわしいマナーや必要知識を身に付けること。 ビジネスマナーを基にロールプレイを交えた内容で学ぶ。				
到達目標	1 年次前期の企業実習や後期から始まる就職活動で自信をもって行動できるようになる。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	秘書検定合格教本 2 ・ 3 級 新星出版社				
授業計画	1 挨拶の重要性・第一印象の重要性 実践ロールプレイ				
	2 相手に良い印象を与えるコツ 実践ロールプレイ				
	3 自己管理 4 つのポイント				
	4 社会人としてのルール				
	5 報告・連絡・相談 実践ロールプレイ				
	6 敬語の種類・正しい敬語の使い方				
	7 接遇用語の表現				
	8 接遇の立ち居振る舞い（受付・名刺の受け取り方） 実践ロールプレイ				
	9 ビジネス文書（基本文書体裁とルール、宛名書き） 実践ビジネス文書の作成				
	10 ビジネスメール 実践ビジネスメールの作成				
	11 電話のかけ方 実践ロールプレイ				
	12 電話の受け方と取り次ぎ方 実践ロールプレイ				
	13 まとめと振り返り				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	デジタルスキルⅠ・Ⅱ			科目区分	共通科目
対象	1 年生 全学科			授業形式	演習
実施期	1 年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：26 時間 後期：26 時間
担当	講師名：宮崎・中島				
	実務経験：有・無	実務経験内容：			
授業概要	現代社会において、基本的なパソコン操作は必須スキルです 基礎的な PC 操作を理解するとともに、Word Excel の基本操作を修得します				
到達目標	アプリケーションの起動やファイル操作をはじめ、Word Excel を使用した簡易的な文書作成ができることを目標とします。また、文書作成において重要なタッチタイピングスキルを“ホームポジションを意識して両手で文字が打てるレベル”まで伸ばしましょう				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	・「30 時間アカデミック情報リテラシー Office2016」(実教出版) ・USB メモリ				
授業計画	1 Word 基礎,タイピング等		1 Excel 基礎,等		
	2 Word 基礎,タイピング等		2 Excel 基礎,等		
	3 Word 基礎,タイピング等		3 Excel 基礎,等		
	4 Word 基礎,タイピング等		4 Excel 基礎,等		
	5 Word 基礎,タイピング等		5 Excel 基礎,等		
	6 Word 基礎,タイピング等		6 Excel 基礎,等		
	7 Word 基礎,タイピング等		7 Excel 基礎,等		
	8 Word 基礎,タイピング等		8 Excel 基礎,等		
	9 Word 基礎,タイピング等		9 Excel 基礎,等		
	10 Word 基礎,タイピング等		10 Excel 基礎,等		
	11 Word 基礎,タイピング等		11 Excel 基礎,等		
	12 テスト前予習		12 テスト前予習		
	13 テスト返却,確認		13 テスト返却,確認		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 70%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	Let's Speak English I・II			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	1 年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：26 時間 後期：26 時間
担当	講師名：Native teacher				
	実務経験：有・ ☐ 無	実務経験内容：			
授業概要	Anyone can speak English with foreigners with some effort. Simple key sentences and concepts are practiced through conversation, listening, and activities. Classes are divided by level, but all classes are taught in English only, with a native English speaker.				
到達目標	Communication in simple English about everyday topics. Students will be able to communicate with people from different countries and cultures.				
検定資格	☐ なし・必修・任意 名称：				
教科書教材	Speak Now Level 1 Student Book (Oxford)				
授業計画	1 Self-introductions & greetings		1 Asking about family & family members		
	2 Introducing others		2 Describing & comparing personality		
	3 Asking for personal information & repetition		3 Giving & responding to compliments		
	4 Making small talk		4 Talking about clothes		
	5 Review of weeks 1-4		5 Review of weeks 1-4		
	6 Expressing likes & dislikes		6 Talking about routines		
	7 Asking about favourites		7 Asking follow-up questions		
	8 Asking about & telling the time		8 Talking about sequences		
	9 Asking for & giving opinions		9 Talking about ongoing activities		
	10 Review of weeks 6-9		10 Review of weeks 6-9		
	11 Test preparation		11 Test preparation		
	12 Speaking test		12 Speaking test		
	13 Review		13 Review		
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

テーマパークコース

専門科目

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	パークオペレーションⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1 年 前期 ・ 後期	単位数：2 単位	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：26 時間 後期：26 時間
担当	講師名：長谷川				
	実務経験： 有 ・無	実務経験内容：テーマパーク業界にて約7年間時間帯責任者として勤務経験あり			
授業概要	テーマパークでのオペレーション方法や、ゲスト対応の方法を学びます。 また、提携先企業との授業で様々な年代・働き方を学ぶ。				
到達目標	・ゲストの前に出た際にその場の雰囲気を壊すことなく しっかりとした対応やキャスト・クルー・スタッフとして対応ができるようになる。				
検定資格	なし ・必修・任意 名称：				
教科書 教材	参考資料配布				
授業計画	1 テーマパークで働くということに関して		1 カストーディアルアート		
	2 テーマパークで働くということに関して		2 カストーディアルアート		
	3 テーマパークで働くということに関して		3 カストーディアルアート		
	4 テーマパークで働くということに関して		4 スピール演習		
	5 スピール演習		5 スピール演習		
	6 スピール演習		6 スピール演習		
	7 スピール演習		7 スピール演習		
	8 スピール演習		8 スピール演習		
	9 スピール演習		9 スピール演習		
	10 スピール演習		10 スピール演習		
	11 スピール演習		11 スピール演習		
	12 スピール演習		12 スピール演習		
	13 期末テスト復習		13 スピール演習		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	テーマパーク研究Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1 年 前期 ・ 後期	単位数：2 単位	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：26 時間 後期：26 時間
担当	講師名：長谷川				
	実務経験： 有 ・無	実務経験内容：テーマパーク業界にて約7年間時間帯責任者として勤務経験あり			
授業概要	テーマパーク業界の基本知識を講義形式で習得				
到達目標	テーマパーク業界の形態 サービス内容の把握				
検定資格	なし ・必修・任意 名称：				
教科書 教材	参考資料配布				
授業計画	1 テーマパークにおける安全に関して		1 テーマパーク業界のか関わり方		
	2 テーマパークにおける安全に関して		2 テーマパーク業界のか関わり方		
	3 1,2 年合同授業		3 テーマパーク業界のか関わり方		
	4 1,2 年合同授業		4 テーマパーク業界のか関わり方		
	5 テーマパークにおける安全に関して		5 テーマパーク研究(TDR 以外)		
	6 テーマパークにおける安全に関して		6 テーマパーク研究(TDR 以外)		
	7 カンドゥー研修		7 テーマパーク研究(TDR 以外)		
	8 カンドゥー研修		8 テーマパーク研究(TDR 以外)		
	9 カンドゥー研修		9 テーマパーク研究(TDR 以外)		
	10 カンドゥー研修		10 テーマパーク研究(TDR 以外)		
	11 カンドゥー研修		11 テーマパーク研究(TDR 以外)		
	12 カンドゥー研修		12 テーマパーク研究(TDR 以外)		
	13 研修振り返り		13 テーマパーク研究(TDR 以外)		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	テーマパーク接客手話Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1 年 前期・後期	単位数：2 単位	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：26 時間 後期：26 時間
担当	講師名：飯塚 佳代				
	実務経験：(有)・無	実務経験内容：手話講師・手話通訳士			
授業概要	ユニバーサルサービスとして接客における手話やその他のコミュニケーション手段（指文字、読唇、筆談、表情、ジェスチャー、音声など）を体験し学ぶ。手話技能検定 6 級 5 級 4 級の単語を学ぶ。また、聴覚障がいのお客様に対して自信を持ってコミュニケーションがとれるように聴覚障がいの基礎知識（医学的、社会的、心理的、文化的な側面）を学ぶ。				
到達目標	1. 聴覚障がい者の多様性と手話について理解をする 2. 聴覚障がい者を取り巻く環境および問題点について理解をする 3. 手話やそれ以外の様々なコミュニケーション方法があることを知り体験する。 4. 手話や多様なコミュニケーション方法を用いて簡単な会話ができるようになる。				
検定資格	なし・必修・(任)意 名称：手話技能検定 4 級または 5 級				
教科書 教材	手話技能検定公式テキスト 5・6・7 級（日本能率協会マネジメントセンター） 手話技能検定公式テキスト 3・4 級（日本能率協会マネジメントセンター）				
授業計画	1 手話とは①・指文字とは・聴覚障害者とは① 6 級単語：あいさつ・自己紹介・反応・		1 聴覚障害者と法律① 4 級単語：人間・食べ物・動物・指文字総合復習		
	2 手話とは②・手話の種類・聴覚障害者とは② 6 級単語：天候・疑問・数字・時制・指文字①		2 聴覚障害者と法律② 4 級単語：生活・スポーツ・趣味・指文字総合復習		
	3 手話とは③ 6 級単語：人・家族・指文字②		3 ろう文化とは 4 級単語：感情・乗り物・指文字総合復習		
	4 手話とは④・手話と聴覚障害の種類・人数 6 級単語：色・方角・指文字③		4 デフリンピック① 4 級単語：形容詞副詞①・指文字総合復習		
	5 接客手話とは 6 級単語：感情・動作・指文字④		5 デフリンピック② 4 級単語：形容詞副詞②・指文字総合復習		
	6 世界の手話 手話検定 6 級模試（指文字なし）		6 耳の構造と補聴器 4 級単語：社会施設①・指文字総合復習		
	7 コミュニケーション方法① 5 級単語：疑問と時間・自然・指文字⑤		7 聴力レベルと障害者手帳 4 級単語：社会施設②・都道府県①・指文字総合復習		
	8 コミュニケーション方法② 5 級単語：自然・家族・趣味・程度・指文字⑥		8 マークいろいろ① 4 級単語：都道府県②・指文字総合復習		
	9 コミュニケーション方法③ 5 級単語：基本動詞・指文字⑦		9 マークいろいろ② 4 級単語：都道府県③		
	10 コミュニケーション方法④ 5 級単語：形容詞・指文字⑧		10 聴覚障害者トピック 4 級単語：動詞		
	11 コミュニケーション方法⑤ 5 級単語：指文字⑨・6 級指文字		11 ゲストを迎える準備・質問練習		
	12 手話検定 5 級模試と答え合わせ		12 ゲストティーチャーとの交流・手話を使ってみる		
	13 試験返却&振り返り		13 試験返却&振り返り		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 65%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	ダンス演習Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1 年 前期・後期	単位数：2 単位	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：26 時間 後期：26 時間
担当	講師名：後藤 大				
	実務経験：有	実務経験内容：専門学校、スポーツ施設にダンスと体操指導実務経験有り			
授業概要	テーマパークではキャストの接客もショーの一部。接客によるエンターテインメントの重要性、また接客での所作、表現力等をダンスを通し習得する。テーマパーク、児童施設などでのレクリエーションの指導法の習得。ストレッチ運動、リズム運動、ダンス基礎の習得。				
到達目標	テーマパークでの接客実技の習得。自己表現の向上。 レクリエーションダンス指導の習得、発表。 ダンス基礎、実技の習得、発表。				
検定資格	なし				
教科書教材	無し				
授業計画	1 ウォームアップ		1 ウォームアップ②		
	2 リズム体操、ダンスステップ		2 リズム体操、応用		
	3 ジャズダンスの基礎トレーニング		3 ジャズダンスの基礎トレーニング②		
	4 ストレッチ		4 ストレッチ②		
	5 ジャズダンスの基礎テクニック練習		5 ジャズダンスのテクニック反復練習		
	6 テーマパークダンスの振付を覚える		6 テーマパークダンスの振付を覚える②		
	7 音楽に合わせて踊る		7 授業内での振付発表、評価		
	8 踊りながら笑顔で踊るなど表現力を高める		8 パフォーマンス度の向上、鏡無しでのダンス		
	9 個々に合わせ他ジャンルの研鑽、体験		9 他ジャンルの研鑽、体験②		
	10 動画等のダンスをコピー、実際に踊る		10 レクリエーションダンス創作		
	11 身体の基本知識とケア		11 身体の基本知識とケア②		
	12 ダンス演習・理解度試験実施		12 ダンス演習・理解度試験実施②		
	13 ダンス研究による確認試験の実施		13 専門用語などの理解度試験の実施		
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	SNS マーケティングⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	講義
実施期	1 年 前期 ・ 後期	単位数：2 単位	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数	前期：26 時間 後期：26 時間
担当	講師名：長谷川				
	実務経験： 有 ・無	イベント業界・ブライダル業界で SNS を使用した集客経験あり			
授業概要	KHPを通して1から作り上げる難しさ お子様へのティーチング方法を身に着ける				
到達目標	・ゲストの前に出た際にその場の雰囲気を壊すことなく しっかりとした対応やキャスト・クルー・スタッフとして対応ができるようになる。				
検定資格	なし ・必修・任意 名称：				
教科書 教材	参考資料配布				
授業計画	1 SNS の危険性注意点		1 SNS 調査		
	2 SNS の危険性注意点		2 SNS 調査		
	3 SNS の危険性注意点		3 SNS 調査		
	4 写真の撮り方		4 SNS 用撮影・編集		
	5 写真の撮り方		5 SNS 用撮影・編集		
	6 写真の編集		6 SNS 用撮影・編集		
	7 写真の編集		7 SNS 用撮影・編集		
	8 動画の撮り方		8 SNS 用撮影・編集		
	9 動画の撮り方		9 SNS 用撮影・編集		
	10 動画の編集方法		10 SNS 用撮影・編集		
	11 動画の編集方法		11 SNS 用撮影・編集		
	12 テスト対策		12 テスト対策		
	13 テスト復習		13 テスト復習		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	テーマパーク接客英語			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1 年 前期	単位数	前期 ： 1 単位	時間数	前期 ： 26 時間
担当	講師名：Robert Endo-McCabe				
	実務経験 ： 有 ・ 無	実務経験内容：			
授業概要	To allow students to build English skills for situations arising in a theme park service setting.				
到達目標	To help students begin to build confidence in providing English service to native speakers.				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	Original Text: Theme Park Service English				
授業計画	1 Self Introduction (first person)				
	2 Asking about others (third person)				
	3 Interviewing and Introducing others (third person)				
	4 Giving instructions; How to make something.				
	5 Giving instructions; How to play something.				
	6 Giving instructions; How to do something.				
	7 Giving instructions; How to use something.				
	8 Presentation				
	9 Explaining about; hobbies/ activities				
	10 Explaining about; attractions/ facilities				
	11 Explaining about; foods/ sports				
	12 Giving directions to places				
	13 Presentation				
成績評価 方法	Presentation, written and oral test				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 65%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	エンターテイメント実務Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科　テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1 年 前期 ・ 後期	単位数：2 単位	前期　： 1 単位 後期　： 1 単位	時間数	前期　： 26 時間 後期　： 26 時間
担当	講師名：上村 海音				
	実務経験　：　有	実務経験内容：テーマパーク業界、エンターテイメント部門にて勤務実績あり。			
授業概要	エンターテイメントに触れる授業。 様々な体験型授業を通してパフォーマンスの特性を学ぶ。				
到達目標	価値観や社会的視野を広げ自分のアイディアを生み出し、 立場を思いやる共感性を身に付け、自分のスキルアップに繋げよう！				
検定資格	なし				
教科書 教材	なし				
授業計画	1 オリエンテーションと自己紹介		1 オリエンテーション		
	2 レクリエーション①		2 マスコット研究①		
	3 レクリエーション②		3 マスコット研究②		
	4 おもてなしのある対応とは		4 マスコット研究③		
	5 言葉以外の挨拶方法		5 マスコット研究④		
	6 空間管理とポーズ研究		6 マスコット研究⑤		
	7 レクリエーション③		7 パフォーマンス研究①		
	8 レクリエーション④		8 パフォーマンス研究②		
	9 衣装研究①		9 パフォーマンス研究③		
	10 衣装研究②		10 パフォーマンス研究④		
	11 衣装研究③		11 パフォーマンス研究⑤		
	12 テーマパークで健康で元気で働くには		12 パフォーマンス発表		
	13 学期の振り返り		13 学期の振り返り		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく。授業参加意欲を平常点としても評価。				
成績評価 基準	A：評価試験 100%以上、出席率 90%以上、平常点　A B：評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点　B C：評価試験 70%以上、出席率 60%以上、平常点　C D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点　D				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	バルーンアートⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科　テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1 年 前期 ・ 後期	単位数：2 単位	前期　： 1 単位 後期　： 1 単位	時間数	前期　： 26 時間 後期　： 26 時間
担当	講師名：西田　眞子				
	実務経験　： 有 ・　無	実務経験内容：バルーン会社運営。各種イベントにてバルーン指導の実務経験あり。			
授業概要	マジックバルーンの基本的な制作を行い、お客様にバルーンを楽しんで頂きながら、作り、お渡しするというスキルを学ぶ。また、デコレーション技術の基礎を学び、演出効果の重要性を学ぶ。様々なシチュエーションにおいてゲストとのコミュニケーションツールとして利用できるようにする。				
到達目標	ツイストバルーン1本で作れるものからはじめ、複数本くみあわせて出来上がる作品を作る。クラスメイトと共同して、大型のオブジェ制作をし、飾り付けの基礎を習得する。ゲストに対応してのバルーン制作ともしのスキルを学び、実践する。				
検定資格	なし　・　必修　・　任意　　名称：				
教科書教材	ハンドポンプ、 使用分バルーンは、授業内にて配布				
授業計画	1 自己紹介、授業の進め方、向き合い方等を説明		1 前期制作等の復習		
	2 バルーンの説明、ハンドポンプの使い方等		2 ツイストバルーン中難度アイテムの練習		
	3 基本的な「犬」の作り方から		3 ツイストバルーンでアルファベット制作		
	4 基礎的なバルーン制作の練習		4 数種類のバルーンを使用した中難度作品制作		
	5 基本的な「犬」の作り方の復習とアレンジ		5 ハロウィン大型オブジェ制作		
	6 基本的な1本で作れるものを数種類制作		6 ハロウィン大型オブジェ制作		
	7 複数のツイストでの作品の練習		7 ハロウィン小型アイテムの制作		
	8 少し複雑なツイストが入った課題の練習		8 ハロウィン小型アイテムの制作		
	9 複数本使用したお花など制作		9 後期期末筆記試験		
	10 複数本使用した動物などを制作		10 後期期末実技試験		
	11 前期期末筆記試験		11 後期期末試験フィードバック		
	12 前期期末実技試験		12 クリスマス大型オブジェ制作		
	13 前期期末試験フィードバックと前期のまとめ		13 クリスマス小型オブジェの制作と1年のまとめ		
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点　優 B：評価試験 60%以上、出席率 70%以上、平常点　良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点　可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点　不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	ゲストサービスⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科　テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1 年 前期 ・ 後期	単位数： 2 単位	前期　： 1 単位 後期　： 1 単位	時間数	前期　： 26 時間 後期　： 26 時間
担当	講師名：高橋　清美				
	実務経験　：　有	実務経験内容：発声話し方とマナー教育講師・元テレビ静岡アナウンサー			
授業概要	発声の仕組みを学びいい声を出せるようにトレーニングします。また。しぐさを身につけて感じの良いサービスを考えます。分かりやすい話の組み立てなどを伝えて人前で話をする練習もあります。 その他、季節の行事や一般常識を勉強します。				
到達目標	笑顔できちんと人前で話す事ができる人となる。相手を思いやる心のサービスと知識を身につける。 「また会い」と言われる人をめざします。				
検定資格	なし				
教科書 教材	「思いが伝わる話し方・しぐさが身につく本」（ぱる出版）小永井清美←講師本人				
授業計画	1　メラビアン の法則、チャームポイント探し		1　プレゼンテーションの仕方		
	2　発声の仕組み・声の出し方		2　話し言葉と音声について考える		
	3　口の開き方・母音で自己紹介		3　ゆっくり話すということ		
	4　美しい日本語のポイント		4　江戸しぐさに学ぶ		
	5　伝えたと伝わったの違い・言葉の使い方		5　オンラインで伝えるテクニック		
	6　話すスピード		6　フリートーク・好きな色		
	7　自分の名前の由来トーク		7　日本季節の行事について		
	8　しぐさを考える		8　言葉とコミュニケーション		
	9　笑顔のフェイスストレッチ		9　ことわざを知ろう		
	10　話をする時の環境と空間・話題作り		10　敬語の使い方・確認		
	11　語彙を増やすトレーニング		11　干支の話・正月の文化		
	12　思いと体を使った話し方		12　早口言葉と滑舌　寿限無		
	13　マナーとは相手に対する思いやり		13　笑顔と声の先生・のどのトレーニング		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点　優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点　良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点　可 D：評価試験 30%未満、出席率 60%未満、平常点　不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	サービス接遇			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科・観光科・鉄道科			授業形式	講義
実施期	1 年 前期	単位数	前期：1 単位	時間数	前期：26 時間
担当	講師名：石神 直人				
	実務経験 有 無	実務経験内容：観光業界にて実務経験あり。サービス接遇 1 級所持。			
授業概要	観光業界の接客において必要な基礎知識習得やケーススタディによる基礎接客を身に付ける。				
到達目標	サービス接遇検定 3 級程度の知識・技能を身に付ける。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	サービス接遇検定 公式テキスト 3 級 （早稲田教育出版）				
授業計画	1 サービススタッフの資質①必要とされる条件 問題解答及び解説・実践ロールプレイ				
	2 サービススタッフの資質②従業要件 問題解答及び解説・実践ロールプレイ				
	3 専門知識① サービス知識 問題解答及び解説・実践ロールプレイ				
	4 専門知識① 従業知識 問題解答及び解説・実践ロールプレイ				
	5 一般知識①社会常識 問題解答及び解説				
	6 一般知識②社会常識 問題解答及び解説				
	7 一般知識③社会常識 問題解答及び解説				
	8 対人技能①人間関係 問題解答及び解説				
	9 対人技能②対人技能 問題解答及び解説・実践ロールプレイ				
	10 対人技能③話し方・服装 問題解答及び解説・実践ロールプレイ				
	11 実務技能①問題処理・環境整備 問題解答及び解説				
	12 実務技能②金品管理・社交業務 問題解答及び解説				
	13 まとめと振り返り				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	身だしなみ講座			科目区分	専門科目
対象	国際ホテル科 ホテルコース、テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1 年 前期	単位数	前期：1 単位	時間数	前期：26 時間
担当	講師名：本田 真理				
	実務経験：有・無	実務経験内容：10 年以上のメイク講師歴があり、JMA 認定講師を務める。			
授業概要	学生の就職活動時に必要最低限の身だしなみはもちろん、社会人として知っておきたい身だしなみを身に着ける。				
到達目標	就活学生としても、社会人としても好印象を与える身だしなみを身に着ける。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：JMA メンズスタイルアップ検定試験				
教科書 教材	メンズスタイルアップ検定公式テキスト BASIC 授業持参物は初回に案内				
授業計画	1 身だしなみとは				
	2 第一印象の重要性と印象分析・顔分析				
	3 スキンケアの必要性とお手入れ方法				
	4 健康的に見せる肌の作り方				
	5 ヘアスタイリングの方法				
	6 眉の印象分析とお手入れ方法				
	7 スーツの基本知識と着こなし方				
	8 ネクタイの基本知識と結び方				
	9 靴と靴下の基本知識と靴の磨き方				
	10 指先のお手入れと爪の整え方				
	11 身だしなみ総合試験 筆記試験・実技試験				
	12 パーソナルカラー診断 印象操作とカラーコーディネート法				
	13 総復習と検定直前対策				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	観光業界ガイド			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	講義
実施期	1 年 前期	単位数	前期 ： 1 単位	時間数	前期 ： 26 時間
担当	講師名：石神 直人 中山健也				
	実務経験 ： 有 ・無	実務経験内容:ホスピタリティ産業にてスタッフ及びスタッフ教育者として実務経験あり。サービス接客検定 1 級所持。			
授業概要	将来、観光業界で働きたいと希望している学生に対し、観光業界ってどのような仕事があるのか？どのような会社があるのか？を学んでいただきます。特に 1 年生後期から就職活動がスタートしますので実際の就職活動を見据え、“幅広い業界知識”を身に付けます。お客様に一生に一度の「感動」を約束する仕事、それが観光業です。夢に向かって業界について学んでいきましょう。				
到達目標	観光業界を広く知ることによって自身が目指す業界がどのように社会と関わりを持っているかを学びます。				
検定資格	なし ・必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	なし（別途プリント等を用意）				
授業計画	1 観光業界全体の構成・業界動向				
	2 鉄道業界及び業界動向・職業別勤務内容・勤務シフト例等				
	3 テーマパーク（運営）業界及び業界動向・職業別勤務内容・勤務シフト例等				
	4 テーマパーク（エンターテイメント）業界及び業界動向・職業別勤務内容・勤務シフト例等				
	5 旅行業界及び業界動向・職業別勤務内容・勤務シフト例等				
	6 エアライン業界及び業界動向・職業別勤務内容・勤務シフト例等				
	7 ホテル業界（宿泊）及び業界動向・職業別勤務内容・勤務シフト例等				
	8 ブライダル業界及び業界動向・職業別勤務内容・勤務シフト例等				
	9 ホテル業界（料飲）及び業界動向・職業別勤務内容・勤務シフト例等				
	10 ケーススタディー(テーマパーク編)				
	11 ケーススタディー(旅行・観光編)				
	12 期末試験対策				
	13 期末試験解説				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 90%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 30%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 30%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	Theme Park English I			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1 年 後期	単位数	前期 ： 1 単位	時間数	前期 ： 26 時間
担当	講師名：Robert Endo-McCabe				
	実務経験：有・無	実務経験内容：			
授業概要	To allow students to build English skills for situations arising in a theme park setting.				
到達目標	To help students begin to build confidence in using English with native speakers.				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	Theme Park English (original text)				
授業計画	1 English daily greetings and time expression				
	2 Greeting guests and answering price inquiries.				
	3 Explaining problems and making apologies				
	4 Explaining locations				
	5 Explaining passes and tickets				
	6 Discussing waiting times				
	7 Giving information about rules and conditions				
	8 Asking for and explaining about ticket use				
	9 Guiding guests to seats and giving time information				
	10 Providing cancelation information				
	11 Explaining behavior code requirements				
	12 Discussing problems with guests				
	13 Review of semester				
成績評価 方法	Test (written and oral), attendance, in class attitude and effort.				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 65%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	ホスピタリティ			科目区分	専門科目
対象	昼間部 観光科・鉄道科・エアライン科・テーマパーク科 全コース			授業形式	演習
実施期	1 年 後期	単位数	後期： 1 単位	時間数	後期： 26 時間
担当	講師名：黒坂 明子				
	実務経験：有 ・ 無		客室乗務員		
授業概要	ホスピタリティマインドとは {相手の立場に立って考え相手を慮る心} です。ホスピタリティの精神を理解し、おもてなしの心を感じよく表現できる人材の育成を目的とします。心理学の知見を応用し行動変容の重要性を学び、自己肯定感を高めることからスタートします。様々なワークを通し、おもてなしの実例に触れながら共に考え、ITH の教育理念に基づいた「ホスピタリティ豊かな人材の育成」のゴールを目指します。				
到達目標	あらゆるタイプの人とも上手に交流できるようになる 周りからみられている自分のイメージを確認し、自己改善を図る おもてなしの心を形にすることができるようになる				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	ホスピタリティマインド養成ワークブック (ホロス人材開発研究所・高畑吉宏)				
授業計画	1 オリエンテーション・・・ホスピタリティとは・定義とゴールの確認、自分自身のフィードバック				
	2 ホスピタリティマインドの理解・・・ホスピタリティマインドとおもてなしの心				
	3 自己理解・自己受容・・・まずは自分を知ろう 心理学による自己分析				
	4 自己理解・自己受容・・・人との関わり方において強み弱みに気づき、自己改善に繋げる				
	5 ホスピタリティの確立・・・自己肯定感を高める プラス思考とプラスの視点				
	6 他者理解・他者受容・・・価値観とは グループ討議				
	7 他者理解・他者受容・・・自分や他者のものの見方や考え方の違いを知る				
	8 ホスピタリティの発揮・・・印象ゲーム 他者目線からの自分のイメージを知る				
	9 ホスピタリティの発揮・・・自画像と他画像の違い 第一印象の重要性 心の 4 つの窓				
	10 豊かな触れ合い・・・ストロークとは 心の栄養物				
	11 豊かな触れ合い・・・人との交流に欠かせないプラスのストローク				
	12 ホスピタリティサービスの本質・・・モノ的なサービスとヒト的なサービス CS とお客様の心理				
	13 ホスピタリティ企業のもてなしから・・・「おもてなしの心」を「形」に・・・				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 A B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 B C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 C D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 D				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	カラーコーディネート			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース パークスタッフ専攻			授業形式	演習
実施期	1 年 後期	単位数	後期：1 単位	時間数	後期：26 時間
担当	講師名：黒川 裕子				
	実務経験：有・無	実務経験内容：各種学校などにて、検定対策講座や、実践で生かせる演習を交えたカラーの授業を行っている。			
授業概要	カラーコーディネートの基礎を学び舞台演出やバルーン配色などテーマパークで必要とされる色彩の知識を深めます。また、講座ではカラーカードを使用した配色レッスンなどを交えた実践的な表現力と、現場で求められるイメージ演出力を養います。 ＊トーンマップ、カラーカード、のり、はさみは毎回持参してください。				
到達目標	テーマパークにおいて色を効果的に使う手法を習得し、色でワクワクしたりドキドキしたりするイメージ演出が自らできるようになる。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：ライフカラー検定 色彩学				
教科書 教材	色彩活用ライフケアカラー検定公式テキスト 一般社団法人日本カラーコーディネーター協会 新配色カード 199 a 日本色研事業（株） 新配色カード 199 用演習台紙 日本色研事業（株）				
授業計画	1 オリエンテーション・ライフケアカラー概要・色の基本①色の三属性				
	2 色の基本②トーン				
	3 配色の基本①トーン配色				
	4 配色の基本②色相配色				
	5 色の心理的効果①				
	6 色の心理的効果②				
	7 光と色・色名				
	8 配色の応用① グラデーション				
	9 配色の応用② アクセントカラー・セパレーション				
	10 配色の応用③ ドミナントカラー・ドミナントトーン				
	11 作品制作：イメージカラー表現レッスン①				
	12 作品制作：イメージカラー表現レッスン②				
	13 期末試験 振り返り				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 75%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 65%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	フードオペレーション I			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1 年 後期	単位数	後期：1 単位	時間数	前期：26 時間
担当	講師名：石神 直人				
	実務経験 有 無	テーマパークにてテーマパークスタッフ及びスタッフ教育者として実務経験あり。			
授業概要	テーマパーク飲食施設で勤務した際の和洋中の基本知識・最低限の技術（レジ操作・トレイ・皿持ち・備品の名称）を習得することを目標に授業を進める。				
到達目標	・和洋中の基本知識の習得 ・トレイサービスの習得 ・プラッターサービス/スープチューリンサービス習得 ・軽食補助の実技演習 ・レジの基本操作、POS レジのデータからの販売計画				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	無し				
授業計画	1 トレーサービス実技演習① / テーマパーク飲食サービス形態知識				
	2 トレーサービス実技演習② / 洋食基礎知識①				
	3 トレーサービス実技演習③ / 洋食基礎知識②				
	4 トレーサービス実技演習④ / 洋食基礎知識③				
	5 POS レジ実技演習① / POS レジ基本知識①				
	6 POS レジ実技演習② / POS レジ基本知識②				
	7 POS レジ実技演習③ / POS レジ基本知識③				
	8 プラッターサービス実技 / 宴会サービス基礎①				
	9 スープチューリン実技 / 宴会サービス基礎②				
	10 日本料理基礎 / 中華料理基礎				
	11 軽食調理実技演習				
	12 前期振り返り実技テスト				
	13 まとめと振り返り				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	SNS マーケティング I			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース ダンス専攻			授業形式	講義
実施期	1 年 前期	単位数：	前期 ： 1 単位	時間数	前期 ： 26 時間
担当	講師名：長谷川				
	実務経験 ： 有 ・ 無	イベント業界・ブライダル業界で SNS を使用した集客経験あり			
授業概要	KHPを通して 1 から作り上げる難しさ お子様へのティーチング方法を身に着ける				
到達目標	・ゲストの前に出た際にその場の雰囲気を壊すことなく しっかりとした対応やキャスト・クルー・スタッフとして対応ができるようになる。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	参考資料配布				
授業計画	1 SNS の危険性注意点				
	2 SNS の危険性注意点				
	3 SNS の危険性注意点				
	4 写真の撮り方				
	5 写真の撮り方				
	6 写真の編集				
	7 写真の編集				
	8 動画の撮り方				
	9 動画の撮り方				
	10 動画の編集方法				
	11 動画の編集方法				
	12 テスト対策				
	13 テスト復習				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	ダンススキル I			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース ダンス選考			授業形式	演習
実施期	1 年 <u>後期</u>	単位数	後期 ： 2 単位	時間数	後期： 52 時間
担当	講師名：上村 海音				
	実務経験 ： 有	実務経験内容：様々なジャンルのダンスを学ぶ。 テーマパーク業界、エンターテイメント部門にて勤務経験あり。			
授業概要	ダンス演習の基礎を応用し自信を持って表現することの楽しさを学ぶ。				
到達目標	1 人で人前に立つ力、仲間と一緒にパフォーマンスする力、2 つを培おう。				
検定資格	なし				
教科書 教材	なし				
授業計画	1 オリエンテーションと目標設定				
	2 見ている人のニーズに合わせた見せ方①				
	3 見ている人のニーズに合わせた見せ方②				
	4 見ている人のニーズに合わせた見せ方③				
	5 「踊ってみた」にならない工夫①				
	6 「踊ってみた」にならない工夫②				
	7 「踊ってみた」にならない工夫③				
	8 群舞①				
	9 群舞②				
	10 群舞③				
	11 ソロパフォーマンス①				
	12 ソロパフォーマンス②				
	13 ソロパフォーマンス③				
成績評価 方法	授業参加意欲を平常点として評価。				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 100%以上、平常点 A B：評価試験 70%以上、出席率 90%以上、平常点 B C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 C D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 D				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	企業実習			科目区分	実習
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	実習
実施期	1 年 後期	単位数	後期 ： 5 単位	時間数	後期 ： 150 時間
担当	講師名：				
	実務経験： 有 ・ 無	実務経験内容：各企業現場指導者より			
授業概要	テーマパーク業界及び接客業における各業種、飲食、遊戯、販売、園内誘導の企業実習にて実施する。				
到達目標	・社会人としてのマナーの習得 ・テーマパーク業界実践業務を学び、テーマパーク業界知識の向上				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	なし				
授業計画	① ～ ④ 各企業現場指導者より				
	① 飲食施設実習。飲食運搬、レジ、接客業務、調理補助。施設の案内、電話応対。				
	遊戯施設実習。施設点検、安全管理、施設運行補助。				
	② 販売施設実習。商品補充、レジ、接客業務。施設のご案内、電話応対。				
	③ 園内誘導実習。パレード。エンターテイメントショーの演者・お客様誘導				
	④ メインゲート、駐車場施設の誘導。ご案内業務				
成績評価 方法	※企業担当者による勤務・業務管理を実習手帳上で行い、 実習期間を完全に修了した学生に単位を認定する				
成績評価 基準	R：実習修了時間 150 時間以上 D：実習修了時間 150 時間未満				